

環境にやさしい まちづくりを推進しています

市では、「笠間市役所地球温暖化対策率先実行計画」に基づき、地域の事業者・消費者として率先して環境保全や温室効果ガス排出抑制に取り組んでいます。

平成22年度に実施した取組みの一部を紹介します。

太陽光発電システムを設置

市役所本所に太陽光発電システム（出力10kw）を設置しました。このシステムにより、年間約10,000kwhを発



市役所本所に設置された太陽光発電システム

電することができ、市役所本所旧庁舎1階事務室の照明の電気を賄うことができます。

公用車に電気自動車を導入

市では、環境性能に優れた電気自動車を公用車として2台導入（リース）しました。

この電気自動車は、走行中の排気ガス・エンジン音が一切無く、地球温暖化に影響する二酸化炭素も従来型の軽自動車に比べて約70%削減することができま

す。充電は家庭用コンセントを利用することが可能で、満充電からの走行距離は約160キロメートルです。



充電中の電気自動車

電気自動車を貸し出します

市民団体等の公益活動を支援するため、今回導入した電気自動車を貸し出します。

◆対象

市内で活動する団体で、公益活動に使用する場合。個人的な活動や営利目的の場合は、対象外となります。（例…防犯パトロール、自治会イベントの備品運搬など）

◆貸出時間

原則は、土・日・祝日（午前8時30分～午後5時30分）のみ。ただし、防犯パトロール等に使用する場合は平日でも貸出し可能です。

◆経費負担

おおむね4時間未満（半日単位）は500円、4時間以上（1日単位）は1,000円を負担していただきます。（防犯パトロール等は負担なし）

◆申請

使用する1か月から5日前までに運転者の免許証のコピーと共に「申請書兼誓約書」を提出してください。

※電気自動車の貸し出しについて、詳しくは市民活動課までお問い合わせください。

【問合せ】

市民活動課（内線134・135）

地域コミュニティ活動の活性化のために —宝くじ助成事業でコミュニティセンターを新築—

下安居区では、この度、地域の交流と活性化を図るために、（財）自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、コミュニティセンターを新築しました。

この助成は、（財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するために助成しているものです。

この事業を利用したい団体（区・自治会）は、市民活動課（内線134）までお問い合わせください。



下安居区コミュニティセンター